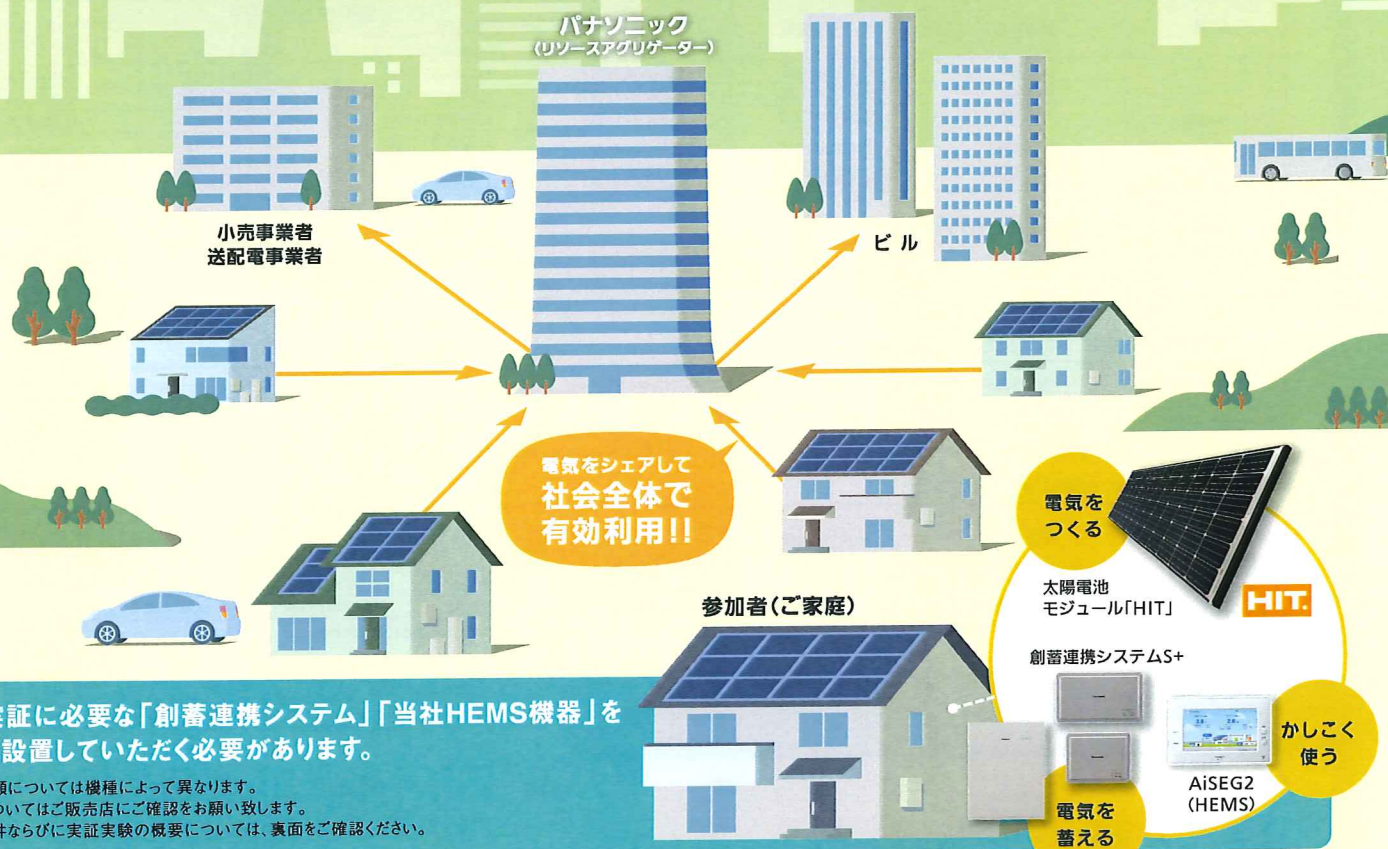


住宅用蓄電池バーチャルパワープラント(VPP)制御実証への参加者を募集します!

参加していただくと補助金※1が受けられます!(先着順で予算に達し次第、終了します。)

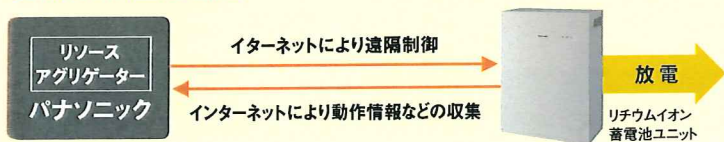
小規模な発電設備や蓄電システムをインターネットでつないで、バーチャルな発電所に!
未来のエネルギー社会構築にあなたのお家の電気を役立てませんか?



制御実証に必要な「創蓄連携システム」「当社HEMS機器」を新たに設置していただく必要があります。

※補助金額については機種によって異なります。
※詳細についてはご販売店にご確認をお願い致します。
※補助条件ならびに実証実験の概要については、裏面をご確認ください。

●制御実証の概要



- リソースアグリゲーター(パナソニック)からの遠隔制御により、蓄電池の充放電を行います。
・定められた期間制御実証に参加することが必要です。
- 遠隔制御中はHEMSのサービスがご利用できなくなります。
- 動作情報などを収集し、関係機関と共有します。

●参加要件

パナソニックのVPP制御実証にご協力いただくにあたり、以下の要件が必要です。

- 設置場所に居住されていること。
- 設備は最低4年間の機器管理ができること。
※引越しなどで所有権を手放すなど、機器管理ができない場合、補助金の返金を求められる場合があります。
- 創蓄連携システムとHEMS機器の新規ご購入が必要。
- インターネット接続とスマートメーター(Bルート契約)の設置が必須。
- 「お客様情報のご提供(AiSEG2のIDの登録など)」に同意ができること。
・パナソニックサーバーへの接続が必須(同契約必要)。
・制御実証関係機関への試験情報の共有。
- 定められた期間制御実証に参加すること。

経済産業省推進バーチャルパワープラント(VPP)とは

バーチャルパワープラント(VPP)は、家庭・工場・ビルなどの小規模な発電設備や蓄電システムを、1つの大きな発電所のように運用することで、電力供給のバランスを最適に保ち、社会全体でエネルギーの有効利用を進めるための壮大な構想です。こうした未来への取り組みが制御実証として始まっており、パナソニックはご家庭の蓄電システムやHEMSの遠隔制御と統合管理を行う「リソースアグリゲーター」として参画。この制御実証にご協力いただける方を募っています。

※1.令和2年度「需要家側エネルギーリソースを活用したバーチャルパワープラント構築実証事業費補助金」(一般社団法人 環境共創イニシアチブ「SII」)
○詳しくは、SIIホームページをご参照ください。https://sii.or.jp/vpp02/public.html